

一般社団法人 おおさき青年会議所

2025 年度 総務広報委員会 基本方針

総務広報委員会委員長 早坂 伸也

1. 基本方針

おおさき青年会議所は、今年で 63 年目を迎えます。これまでどのような社会情勢の変化が起ころうとも、会議の基本は規則規律の遵守であることに変わりはなく、組織の基盤として引き継がれてきました。一方で近年のオンライン化やデジタル化は加速度的に普及しており、活用するツールの見極めが必要不可欠となっています。効果的且つ戦略的な組織運営をもとに、地域から求められる理想の組織となる必要があります。

まずは、より良い運動を起こすために、定款及び運営規定を遵守した諸会議の設営や例会・総会の進行を円滑に行い、多様な会員に対してハイブリット会議を活用し参加促進を図ることで、議案に向き合う時間を増やし、活発な議論が交わされる組織となります。

そして、2025 年度のおおさき青年会議所の運動をより力強いものとするために、新年式典を開催し、おおさき地域を代表する方々へおおさき青年会議所の理念と 2025 年度の運動方針を共有することで、1 年間の運動や活動に対する賛同が得られ、力強い運動を展開できる環境が整います。

さらに、卒業生から既存会員へバトンをつなぎ、様々な運動や活動を行ってきた卒業生を称えるために、卒業式と 2025 年度の運動の成果を分かち合う大忘年会を開催することで、既存会員一人ひとりがおおさき青年会議所の会員として次年度へ向けての準備が整い、卒業生は地域を牽引するリーダーとして卒業を迎えることができます。

また、おおさき青年会議所が抱く夢や理想、そして熱意に共感を得るために、より効果的且つ戦略的に地域へ向けて広報することで、我々の熱意が伝わり、例会や事業が盛り上がり、地域からの関心が高まります。

熱意というものは人から人へと伝染していくものです。総務広報委員会がおおさき青年会議所を支える要として、会員一人ひとりの熱意をもとに会が一丸となり、人で人が磨かれ、魅力と笑顔が溢れる組織を実現します。